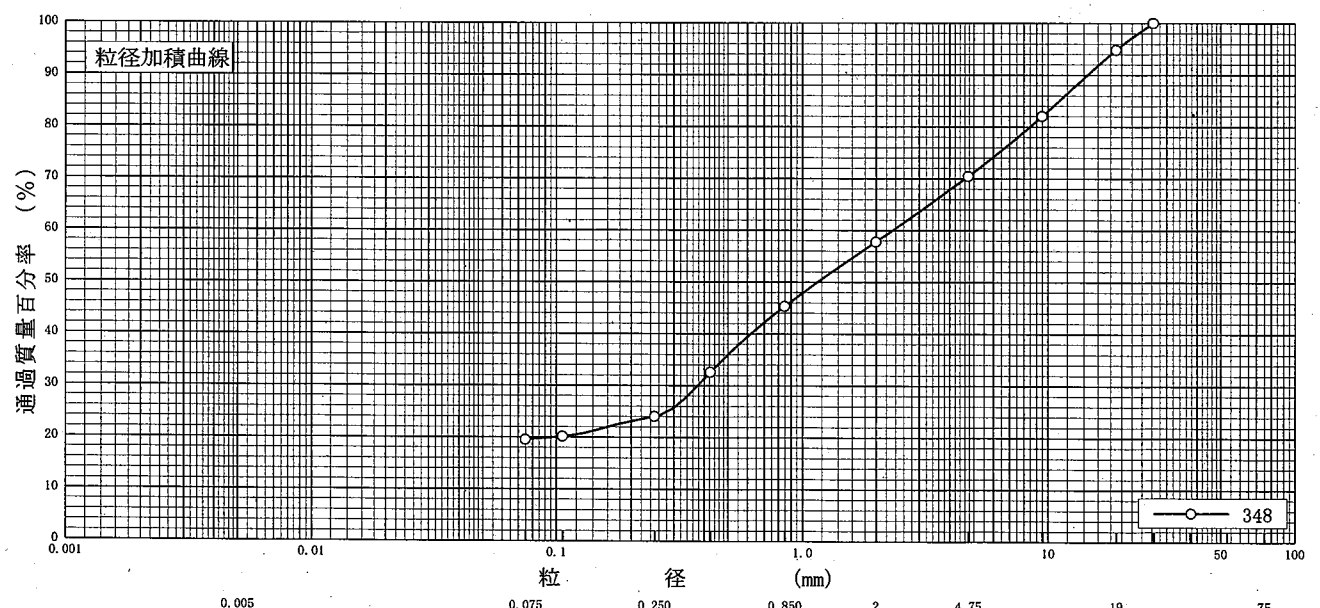


調査件名 名西ソイル土質試験
試料名 改良土 採取日 令和6年1月16日

試験年月日 令和 6年 1月 18日

試験者

試料番号 (深さ)	348		試料番号 (深さ)		348	
ふるい 分析	粒径 mm	通過質量百分率%	粒径 mm	通過質量百分率%	粗 礫 分 %	5.2
	75		75		中 礫 分 %	24.4
	53		53		細 礫 分 %	12.6
	37.5		37.5		粗 砂 分 %	12.5
	26.5	100.0	26.5		中 砂 分 %	21.3
	19	94.8	19		細 砂 分 %	4.5
	9.5	82.0	9.5		シルト分 %	19.5
	4.75	70.4	4.75		粘土分 %	
	2	57.8	2		2mmふるい通過質量百分率 %	57.8
	0.850	45.3	0.850		425μmふるい通過質量百分率 %	32.6
	0.425	32.6	0.425		75μmふるい通過質量百分率 %	19.5
	0.250	24.0	0.250		最大粒径 mm	26.5
	0.106	20.1	0.106		60 % 粒径 D_{60} mm	2.3386
	0.075	19.5	0.075		50 % 粒径 D_{50} mm	1.1583
沈 降 分 析					30 % 粒径 D_{30} mm	0.3770
					10 % 粒径 D_{10} mm	*
					均等係数 U_c	*
					曲率係数 U'_c	*
					土粒子の密度 ρ_s g/cm ³	*
					使用した分散剤	*
				溶液濃度, 溶液添加量	*	
				20 % 粒径 D_{20} mm	0.1003	



特記事項 土の粒度試験に使用されるサンプルは事前に25mmの振網を100%通過している事を確認しています。

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試験 (初期状態, 吸水膨張試験)
------------------------	-------------------------

調査件名 名西ソイル室内試験 試験年月日 令和6年1月26日
 採取日 令和6年1月16日採取

試料番号 (深さ) 改良土 (設計) 試験者

試験方法	7	ランマー質量 kg	4.5	土質名称	改良土	
突固め方法	設計CBR	落下高さ cm	45	自然含水比 w_n %	14.7	
試料準備	準備方法	非乾燥法, 空気乾燥法	突固め回数 回/層	67	最適含水比 w_{opt} %	
	空気乾燥前含水比 %	14.7	突固め層数 層	3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	
	試料調製後含水比 w_0 %		モールド	内径 cm	15	荷重板質量 kg
			高さ ¹⁾ cm	12.5	モールド容量 V cm ³	2209

供試体 No.								
含水比	容器 No.	12		11		14		
	m_a g	3422.3		3369.5		3427.4		
	m_b g	3064.5		3016.0		3068.7		
	m_c g	630.6		627.2		628.4		
	w_1 %	14.7		14.8		14.7		
平均値 w_1 %		14.7		14.8		14.7		
密度	(試料+モールド) 質量 m_2 g	11995		11993		12006		
	モールド質量 m_1 g	7404		7365		7400		
	湿潤密度 ρ_s g/cm ³	2.078		2.095		2.085		
	乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.812		1.825		1.818		
吸水膨張試験	水浸時間 h	時刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
	0							
	1							
	2							
	4							
	8							
	24							
	48							
	72							
	96		0	0.000	0	0.000	0	0.000
(試料+モールド) 質量 m_3 g	12027		12026		12039			
膨張比 r_s %	0.000		0.000		0.000			
湿潤密度 ρ'_s g/cm ³	2.093		2.110		2.100			
乾燥密度 ρ'_d g/cm ³	1.812		1.825		1.818			
平均含水比 w' %	15.5		15.6		15.5			

特記事項

1) スペーサーディスクの高さを差引く。
 2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_s = \frac{\text{供試体の膨張量 (mm)}}{\text{供試体の最初の高さ (125mm)}} \times 100$$

$$\rho'_s = \frac{m_3 - m_1}{V (1 + r_s / 100)}$$

$$\rho'_d = \frac{\rho_d}{1 + r_s / 100}$$

$$w' = \left(\frac{\rho'_s}{\rho'_d} - 1 \right) \times 100$$

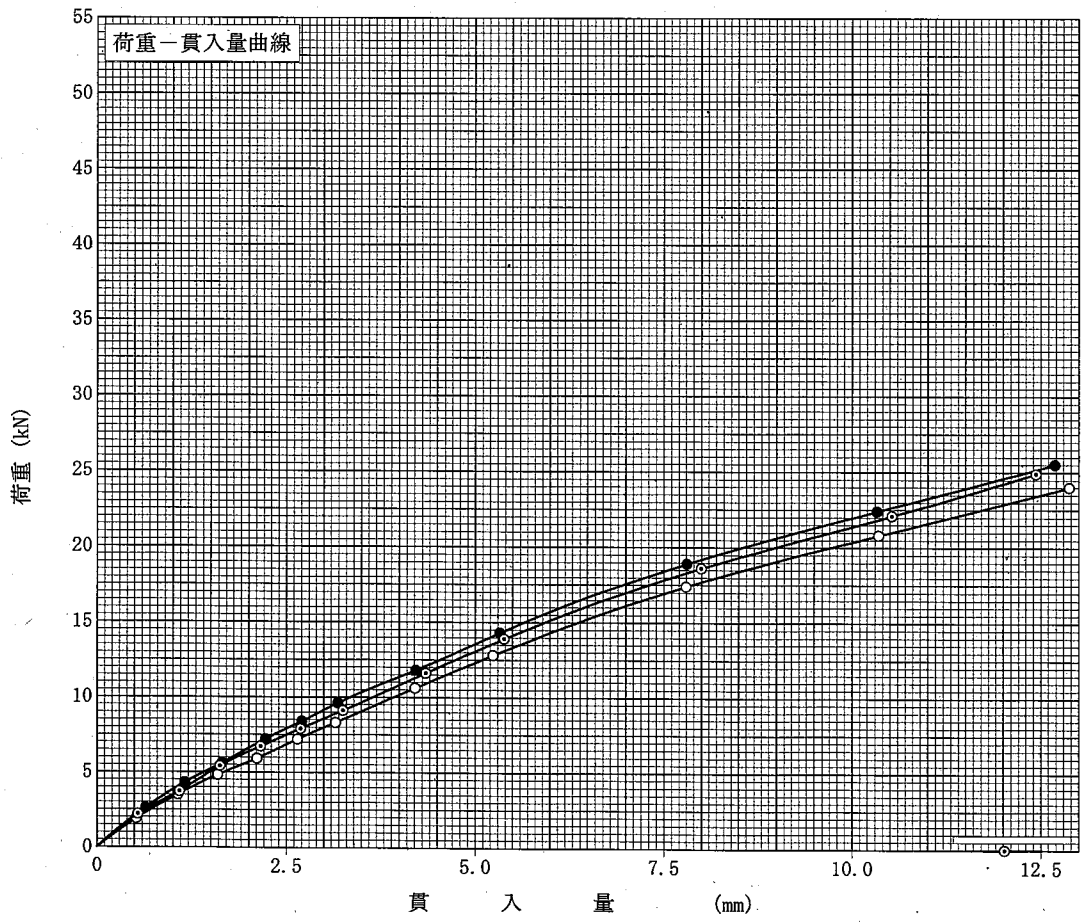
調査件名 名西ソイル室内試験 試験年月日 令和6年1月26日
 採取日 令和6年1月16日採取

試料番号 (深さ) 改良土 (設計) 試験者

試験方法	7	ランマー質量	kg	4.5	土質名称	改良土
突固め方法	設計CBR	落下高さ	cm	45	空気乾燥前含水比 %	14.7
試料の準備方法	非乾燥法, 空気乾燥法	突固め回数	回/層	67	自然含水比 w_n %	14.7
試験条件	水浸, 非水浸	突固め層数	層	3	最適含水比 w_{opt} %	
養生条件	6日空气中	モールド	内径	cm	15	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³
	4日水浸		高さ ¹⁾	cm	12.5	

供 試 体 No.						
吸水膨張試験	前	含水比 w_1 %	14.7	14.8	14.7	
		乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.812	1.825	1.818	
	後	膨張比 r_e %	0.000	0.000	0.000	
		平均含水比 w' %	15.5	15.6	15.5	
		乾燥密度 ρ'_d g/cm ³	1.812	1.825	1.818	
貫入試験	試験後の含水比 w_2 %		15.5	15.6	15.5	
	貫入量2.5mmにおけるCBR%		50.7	59.0	56.0	
	貫入量5.0mmにおけるCBR%		61.8	68.3	65.8	
	C B R %		61.8	68.3	65.8	

平均 C B R %
65.3



特記事項
 1) スペーサーディスクの高さを差引く。

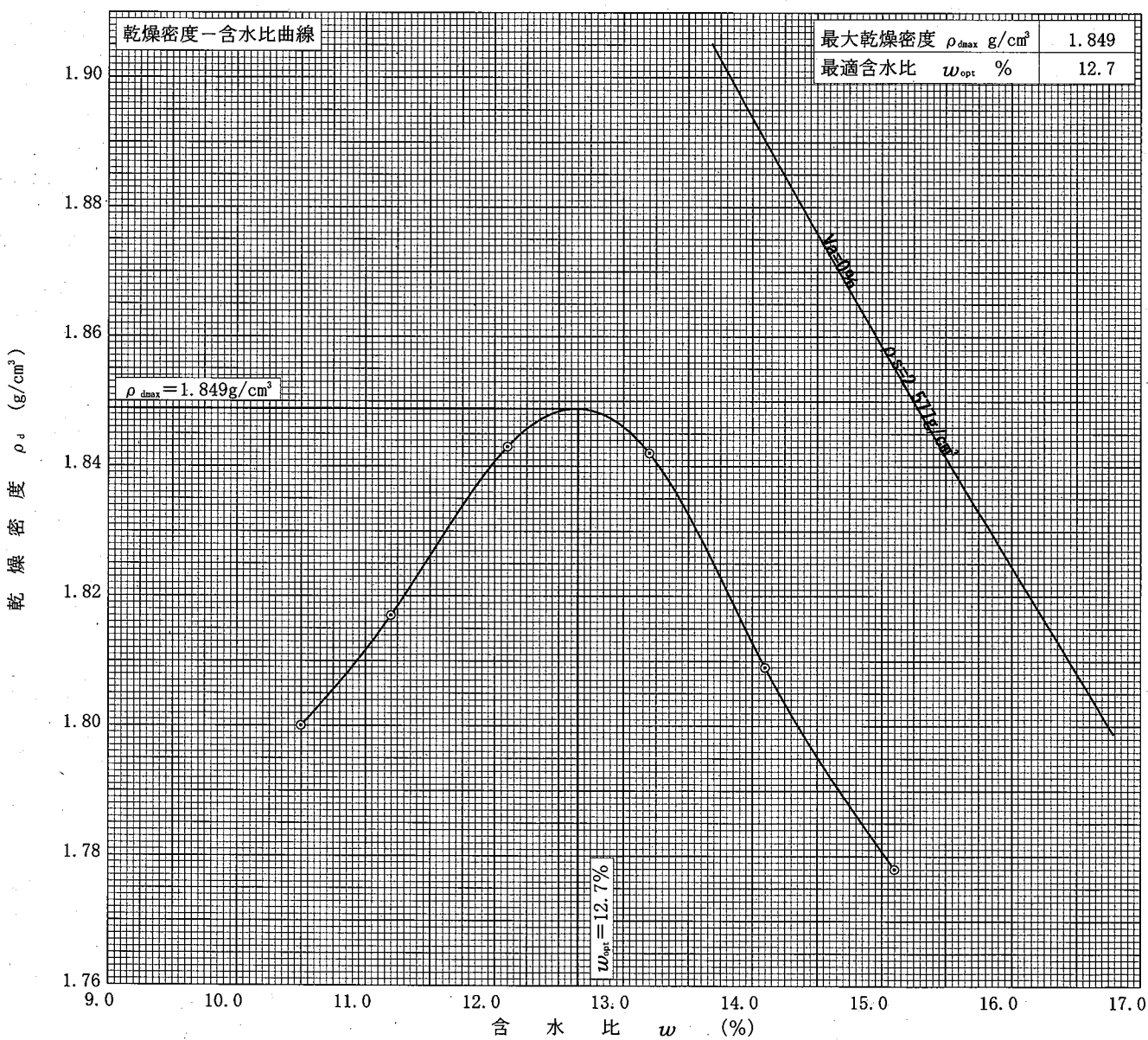
[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
 [1kN ≒ 102kgf]

貫入量 mm	2.5	5.0
供試体 No.	6.8	12.3
	7.9	13.6
	7.5	13.1
標準荷重強さ MN/m ²	6.9	10.3
標準荷重 kN	13.4	19.9

調査件名 名西ソイル室内試験 試験年月日 令和 6年 1月 18日

試料番号 (深さ) 改良土174 試験者

試験方法		E-b		土質名称		改良土		
試料の準備方法		乾燥法, 湿潤法		ランマー質量 kg	4.5	土粒子の密度 ρ_s g/cm ³	2.577	
試料の使用方法		繰返し法 , 非繰返し法		落下高さ cm	45	試料調製前の最大粒径 mm	37.5	
含水比	試料分取後 w_0 %	14.7		突固め回数 回/層	92	モールド 内径 cm	15	
	乾燥処理後 w_1 %	10.5		突固め層数 層	3		高さ ¹⁾ cm	12.5
測定 No.	1	2	3	4	5	6	7	8
平均含水比 w %	10.5	11.2	12.1	13.2	14.1	15.1		
乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.800	1.817	1.843	1.842	1.809	1.778		



特記事項 1) 内径15cmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。

ゼロ空気間隙曲線の計算式

$$\rho_{dsat} = \frac{\rho_w}{\rho_w/\rho_s + w/100}$$